

平成29年度 指定管理者に対する評価シート

(1) 基本情報

①管理施設

施設名	裾野市スポーツ施設等
指定管理者名	シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ
指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日(5年間)
評価期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
所管課	生涯学習課(992-6900)

②業務等の概要

業務概要	①スポーツ施設等の運営 ②施設及び設備の維持管理 ③自主事業の企画開催
施設の設置目的(目標)	市民の心身の健全な発達とスポーツの推進を図るため
利用状況の概要	<p>【利用者数】 289,695人(前年度 269,451人)</p> <p>内、市民体育館 121,333人(前年度 84,285人) <small>※平成28年6月まで改修工事の為、全館利用なし</small></p> <p>内、運動公園 115,792人(前年度 120,689人)</p> <p>内、総合グラウンド 46,035人(前年度 56,379人)</p> <p>内、水泳場 6,535人(前年度 8,098人)</p> <p>【自主事業】 スポーツ教室 43教室開催(前年度 32教室)</p> <p>内、水泳場 1教室開催(前年度 1教室)</p>
収支決算状況	<p>【収入】 130,004千円(前年度 121,465千円)</p> <p>指定管理料 85,929千円(前年度 85,740千円)</p> <p>利用料金 25,077千円(前年度 23,165千円)</p> <p>自主事業 11,410千円(前年度 5,489千円)</p> <p>その他 7,588千円(前年度 7,071千円)</p> <p>【支出】 128,890千円(前年度 119,236千円)</p> <p>人件費・管理費等 111,816千円(前年度 106,998千円)</p> <p>事業費 17,074千円(前年度 12,238千円)</p>

(2) 評価

①指定管理者による自己評価(セルフモニタリング)

○ 次頁以降のとおり

②施設所管課による評価(モニタリング)

○ 次頁以降のとおり

③選定評価委員会による評価

- 指定管理者業務の全般について、色々な取り組みが図られており、良好に運営されているように感じられる。
- 電力料金のコスト削減への取り組みや施設管理で専門家を招くなど、努力が感じられる。
- 屋外施設については、天候不良等の要素があったが、利用者数が減少しているため、利用者数の増加に向け、取り組みを進めていただきたい。
- 指定管理者と市との間で評価の異なる点は、年度途中で意見交換等を実施し、解決を図っていただきたい。

平成29年度 裾野市スポーツ施設等におけるモニタリング評価(点数)

評価項目及び評価基準	配点	自己評価	所管評価	参考書類
1 総合的な基本方針及び経営状況について				
・ 公共性、公平性を尊重し、平等な利用の確保が行われているか	5	4	4	モニタリング評価 (コメント)等
・ 市民サービスの向上が行われているか	5	5	4	
・ 計画で定めた目標に向けて行われているか	5	4	4	
・ 健全な経営状況で運営が行われているか	5	4	4	
2 人員配置及び人材育成について				
(1) 施設を管理運営する上での組織構造について	5	4	4	モニタリング評価 (コメント)等
・ 組織体制、勤務体制は効率的、円滑に行われているか				
(2) 人員配置とその職能について	5	4.67	3.67	
・ 管理運営に必要な人員及び資格や技能を満たす人材が配置されているか				
・ 元職員の再雇用の確保に努めたか ※	5			
(3) 従業員への指導・研修方法について	5	4	3	
・ 従業員への指導、研修方法等は適切であるか				
3. リスクマネジメントと危機管理について				
(1) 施設利用者に対するリスクマネジメントについて	5	4	3	モニタリング評価 (コメント)等
・ 施設のリスクを分析し、適切な対応をしているか				
(2) 災害時等の緊急時の対応について	5	4	4	
・ 災害時等の連絡体制が確立しているか				
・ 業務員への周知徹底、研修・訓練が実施されているか	5	4	4	
4. 施設の運営と休館日について				
(1) 効率的な運営とサービス向上が行われているか	5	4	3.67	モニタリング評価 (コメント)、年次 報告書等
(2) 休館日の設定は計画書どおりに行われているか	5	5	5	
(3) 個人情報の保護が適切に行われているか	5	4	4	
(4) 利用者の意見要望の把握に努めているか	5	4	4	
(5) 施設のPR・広報活動が行われているか	5	4	4	
(6) 利用者数や稼働率は目標を達成しているか	5	4.33	3.33	
5. 施設・設備の維持管理等について				
(1) 施設の点検及び維持管理補修は適切に実施されているか	5	4	3.67	モニタリング評価 (コメント)等
(2) 施設清掃・植栽管理は実施されているか	5	3.33	3.33	
(3) 環境コストの低減策は実施されているか	5	4	4	
6. 施設の管理運営にかかる経費及び収支について				
(1) 利用料金設定の考えは適切に行われているか	5	4	4	モニタリング評価 (コメント)等
(2) 収入確保は適切に行われているか	5	4	4	
(3) 管理コストの削減は適切に行われているか	5	4	4	
7. 自主事業(裾野市スポーツ祭10大会を除く)について				
(1) 市民や行政、関係団体と連携は適切に行われているか	5	5	4	モニタリング評価 (コメント)等
(2) 障害者や高齢者に適切な事業は適切に行われているか	5	4	3	
(3) 成人病の予防あるいは疾病への対応は適切に行われているか	5	5	3	
(4) 市民のスポーツ推進を図る事業は適切に行われているか	5	4	4	
8. 市への連絡報告体制				
(1) 事業報告等の必要な報告や相談が適切に行われているか	5	4	4	モニタリング評価 (コメント)等
9. その他				
(1) 裾野市スポーツ祭10大会を適切に運営したか	5	4	4	モニタリング評価 (コメント)等
(2) 市民体育館工事期間中の仮窓口受付業務は適切に行われているか ※	5			
(3) 計画書でのその他の提案事項について取り組んでいるか	5	4	4	
合 計	145	120	111	

- 優 秀 (5) : 特に優れている
- 良 好 (4) : 問題なく適正に行われている
- 普 通 (3) : 最低限の基準はクリアしている
- 不十分(2) : 更なる改善が必要
- 不 備 (1) : 根本的な見直しが必要

(注意)「※」は平成27年度のみ

平成29年度 裾野市スポーツ施設等におけるモニタリング評価(点数)

評価項目及び評価基準	配点	対象施設数	平均		体育館		運動公園・グラウンド		水泳場		参考書類
			自己評価	所管評価	自己評価	所管評価	自己評価	所管評価	自己評価	所管評価	
2(2) 人員配置とその職能について											
・管理運営に必要な人員及び資格や技能を満たす人材が配置されているか	5	3	4.67	3.67	5	4	5	3	4	4	モニタリング評価(コメント)等
4. 施設の運営と休館日について											
(1) 効率的な運営とサービス向上が行われているか	5	3	4	3.67	4	4	4	3	4	4	モニタリング評価(コメント)等
(2) 休館日の設定は計画書どおりに行われているか	5	2	5	5	5	5	5	5	/	/	
(6) 利用者数や稼働率は目標を達成しているか	5	3	4.33	3.33	5	4	4	3	4	3	
5. 施設・設備の維持管理等について											
(1) 施設の点検及び維持管理補修は適切に実施されているか	5	3	4	3.67	4	4	4	3	4	4	モニタリング評価(コメント)等
(2) 施設清掃・植栽管理は実施されているか	5	3	3.33	3.33	3	3	3	3	4	4	

※3施設ごとに5点満点で採点する

- 優 秀(5) : 特に優れている
- 良 好(4) : 問題なく適正に行われている
- 普 通(3) : 最低限の基準はクリアしている
- 不十分(2) : 更なる改善が必要
- 不 備(1) : 根本的な見直しが必要

平成29年度 裾野市スポーツ施設等におけるモニタリング評価(コメント)

1 総合的な基本方針及び経営状況について

指定管理者 評価	施設所管課 評価
<p>施設一般利用及び団体利用に関して、特定の個人・団体が便益を得るようなことのないよう条例に基づいた管理運営・利用許可業務を行っている。また自主事業に関しても、一般利用の妨げにならないよう稼働率の低い施設・時間帯にて開催をしている。その他、トレーニングマシンのリニューアルの際には、車イスの方でも利用できるマシンを数多く配置しバリアフリーを実現した。その結果、H27年度に目標として掲げた「不平等に対する市民の苦情ゼロ」「利用料金収入の確保」に加え、H28年度では「高齢者・障害者が利用制限をうけることのない施設」に関しての目標を達成した。H29年度では、本指定管理体制となって初めて年間を通じて通常の状態での営業(H27年度～H28年度は耐震補強工事)となったことで、利用料金・自主事業などの収入に関しては過去最高の売上を達成する事が出来ており、H30年度以降も更なるサービス向上に動める所存である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・条例、協定、仕様書に基づいた施設運営が行われた。 ・市民サービス、裾野市の活性化に結びつく事業が行われた。 ・自社で目標を設定し、取り組んでいた。 ・昨年度に比し、体育館については利用者数及び収入ともに増加しており、全体としても黒字であり、良好な運営が行われていると考える。

2 人員配置及び人材育成について

指定管理者 評価	施設所管課 評価
<p>代表団体である「シンコースポーツ株式会社」が運営に関わる業務を担当し、構成団体である「静岡ビルメンテナンス株式会社」が施設の維持管理業務を担当。配置については、「裾野市スポーツ施設等」全体の「総括責任者」の下に、「市民体育館等責任者」「運動公園等責任者」「施設維持管理責任者」を配置し、その施設の担当業務チームが各ユニットメンバーをマネジメントする組織体制としている。</p> <p>再雇用の確保については、一昨年度雇用した人材を引き続き雇用している。</p> <p>人材育成については、接客研修、トレーナー研修、個人情報保護研修、防災・救急訓練等を適時行う事で、裾野市の代行者である上での必要なスキルを習得している。維持管理面においては、芝生管理専門会社を招き、現地にて研修・指導を行いスキルアップを図っている。またH29年度においては、体育館床の剥離事故防止の為にスキルとして、木製床管理者講習を受講した。また屋外施設においては、草刈機取扱いの講習として「刈払機取扱作業安全教育」の受講や、外部球場にて行われたグラウンド整備講習などに積極的に参加し、スタッフのスキルアップを図っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に基づく人員配置が行われた。 ・従業員に、接遇、危機管理、個人情報保護、トレーニングマシンなどの研修を行った。 ・アスルクラロの選手を雇用し、自主事業に結び付ける等、雇用を通じて地域スポーツの活性化に努めている。 <p>人員配置及び人材育成については、一部改善の余地があるものの、全体的に見て良好であった。</p>

3 リスクマネジメントと危機管理について

指定管理者 評価	施設所管課 評価
<p>「裾野市地域防災計画」などを踏まえた「裾野市スポーツ施設安全管理マニュアル」を策定し、運用している。また消防訓練・避難訓練を法定に沿って年度内に2回(5月・1月)に加え、自主的に訓練を1回(9月)実施し、年3回実施した。またスタッフの知識や技術向上のため、救急救命講習への参加や心肺蘇生法・AEDの取扱に関する研修を実施した。</p> <p>災害時に備え、館内・園内には、「災害救援ベンダー」タイプの自動販売機を非常用備蓄として配備している。</p> <p>業務で取扱う金銭＝公金であるという認識の下、金銭トラブル防止として、両施設に自動入金機を導入し、リスク軽減を図っている。</p> <p>通常業務時には、事故・トラブル発生の防止・被害抑制対策として、スタッフによる定期的な施設巡回、注意喚起の張り出し・更新、簡易修繕等を実施した。</p> <p>全社的な取組みとしてH29年度より本社に危機管理室を設置し、定期的な情報発信と内部モニタリングを実施している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「裾野市スポーツ施設安全管理マニュアル」を独自に策定し、運用した。 ・従業員に危機管理や個人情報保護の研修を行った。 ・消防訓練・避難訓練を年3回行った。 ・利用者から直接市にクレームが届くことがあり、未然に防げるように、今後努力を要すると思われる。

4 施設の運営と休館日について

指定管理者 評価	施設所管課 評価
<p>効率的な運営として、体育館では当グループ管理以前は、大会やイベント時に駐車場の関係で施設の利用を制限していたが、近隣のいずみ幼稚園に協力をして頂くことで、車両の混雑緩和を実現し、利用制限することなく、市民の方へ施設を開放することが出来た。またトレーニング講習会開催時には、講習会参加者以外の利用を制限していたが、講習会の運用方法の見直しを行うことで、利用の制限することなく多くの方にご利用いただける環境を整えた。</p> <p>休館日は、体育館＝第2月曜日、運動公園＝毎週月曜日から第3月曜日と開館日の増加を行っている。その為、市内のどこかの施設は開館している環境とし、市民がいつでも運動できる環境を整えている。</p> <p>利用者要望の把握として、意見箱設置の他新たに覆面調査(利用者になりすましての調査員)を導入することで、生の声を現場に反映し、接客接遇への改善に努めた。</p> <p>施設のPR広報活動として、市民広報誌の活用、折込チラシの他裾野市スポーツ施設のHPやFacebookページを運用し、幅広い世代で広域に渡って周知している。また新たにスマートフォンアプリで人気のLINEから公式アカウントを取得し、不定期にメールマガジンを発行している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・条例に基づいた運営を行うことができ、臨時の休館、休場についても判断が適切であったと思われる。 ・いずみ幼稚園の駐車場を借用することで、大会等の混雑時、またリニューアルにより増加したトレーニング室利用者の施設利用に対応した。 ・休館日は例規で毎週月曜などとしているところ、指定管理者の提案により毎月1日間の休館として開館日を増やすことで、より利用しやすい施設となった(平成27年度から引き続き実施)。 ・年間を通して利用者アンケートを行い、要望等を運営に反映しサービス向上につとめた。 ・HPやFacebookの他、ラインにおいても情報提供を行っている。 ・天候やイベント開催の要因はあるものの、運動公園、水泳場の人数が大幅に減少をしている。

5 施設・設備の維持管理等について

指定管理者 評価	施設所管課 評価
<p>維持管理責任者を中心に日常点検・自主点検を行うことで、大きな問題がおきぬよう維持管理に努めた。また、年間維持管理計画を基に法定点検および各種点検業務を遂行した。</p> <p>日常清掃においては、大会やイベント前後等繁忙期に、観覧席や大会関係諸室等の清掃を確実に効率的に行うための増員体制を構築し、また植栽においてもイベント前などは入り口周辺のみならず全体的に作業を実施し美観向上に努めた。</p> <p>大会で使用が多くなる陸上競技場、野球場などについて、使用後にメンテナンスすることで少しでもいい状態で利用者が利用できるよう努めた。</p> <p>芝生管理においては、再度作業内容の確認と、育成期に養生期間を設け補植作業を中心に芝生の状態回復に努めた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して、必要な保守点検を行った。 ・運動公園など施設の老朽化に伴う不具合について、大規模修繕が行えない状況下でも、現場スタッフによる創意工夫により悪影響を最小限に収めていると推察される。 ・運動公園の芝生については、昨年度に比べ良好な状態であった。やすらぎ広場の芝生や、野球場の排水について今後改善していく必要がある。 ・植栽管理については、市職員が指摘を行うことが度々見られた。

6 施設の管理運営にかかる経費及び収支について

指定管理者 評価	施設所管課 評価
<p>施設利用料金については、指定管理以前と同様の料金にて徴収をしている。施設の稼働率等を考慮し、空き施設・低稼働施設で自主事業を行うことで、新たな収入確保を行った。ただし、芝の養生期間延長により、稼働率を抑えた事で利用料金の減収がある一方、自主事業収入の増加により収支バランスを保つことができた。</p> <p>管理コストの削減として、昨年に引き続き電気使用量が多い箇所に対しては、新電力(PPS)の導入をし、電気料金の削減(通常請求の20%程)をしている。</p> <p>事務用品・消耗品等については、当グループによる集中購買などにより安く納入し、経費削減を図っている。</p> <p>修繕に関しても、常駐スタッフによるこまめな簡易修繕を施すことで大規模修繕に繋がるのを未然に防いだ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・空き施設を利用した自主事業を行うことで、利用者数の増加及び収益確保を図った。 ・利用料金については、市と協議のうえ決定を行えた。 ・市民体育館改修による施設自体の省エネ化に加え、平成27年度からの電力のPPS導入や、照明をこまめに照度調整するなど運営面の工夫により光熱水費の節減に努めた。 ・小規模な修繕は現場スタッフが施工することで経費節減を図った。

7 自主事業(裾野市スポーツ祭10大会を除く)について

指定管理者 評価	施設所管課 評価
<p>裾野市スポーツ協会及び加盟団体を支援し、行政を含めた利用調整を行い、一般利用に支障がない(平等性を欠かない)範囲で施設を優先的に貸出している。</p> <p>体育館事務所内に裾野市スポーツ協会専用の活動スペースを無償にて提供し、継続的な活動を支援している。</p> <p>障害者や高齢者に適切な事業として、トレーニングマシンの設備投資(車イス対応)、高齢者向けの教室の開設(生き生き健康教室)を実施している。</p> <p>成人病の予防として、インボディー測定器(体組成測定)を活用したイベントを実施した。</p> <p>市民スポーツの推進を図る事業として、稼働率の低い時間帯でのスポーツ教室の展開や各種イベントの開催、トップアスリートによる講習会などを開催し、多くの市民の方への健康増進を図った。</p> <p>スポーツ教室はエアロビクスなどの自由教室を含め、全43教室を開講した。なかでも兼ねてより平日の夜間に自由教室を開催してほしいとの要望を反映し、新たに4教室を夜間に開設し、利用者からは好評を得ている。</p> <p>裾野市教育振興基本計画及びスポーツ推進計画の施策実現の手段として元体操金メダリストの水鳥寿思氏を招致し、市内の子どもを対象に無料体験会を実施することで、生涯スポーツの推進・振興に寄与した。今後も各種イベントを通じて、「ほんものと触れ合う機会の創出」の実現やスポーツに興味を持っていただけるようサービス向上に努めていきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用面で市スポーツ協会及び加盟団体の支援を行った。 ・スポーツ教室を開催し、市内のスポーツ振興に努めた。 ・市民サービス向上に向け、スポーツ分野から健康づくり分野まで、子どもから高齢者まで、幅広い層を対象としたアイデアに富んだ自主事業が行われ、施設稼働率の向上にもつながった。 ・トップアスリート(体操の水鳥氏)による講習会を開催し、ほんものとのふれあう学習機会を提供した。 ・静岡県では初めてのバスケット大会「クリスタリア」を開催し、裾野市のPR、活性化に努めた。 ・障がい者団体と協力したイベントや、医療機関と連携した事業を開催する等、障がい者・成人病予防について今後改善を求めたい。

8 市への連絡報告体制

指定管理者 評価	施設所管課 評価
<p>市への連絡報告体制として、基本協定書で定めた日程での月次報告、四半期報告、年次報告を的確に行った。また、自主的な報告として毎月の維持管理点検報告を提出し、不具合箇所の共有を図った。また更なる連携強化として、四半期報告会・年度報告会を実施した。定期連絡以外にも行政との連絡体制を密にした事により、より良い施設運営が実現できている。</p> <p>トラブル発生時・緊急修繕時には随時報告・相談を行うことで、利用者に影響の無い迅速対応を行うことが出来た。</p> <p>スポーツ祭などの大会運営時には、行政を交えて打合せを行うことで、大会運営に支障をきたさない運営が実現した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本協定及び仕様書に基づき、年度の事業計画書、月次報告書、四半期報告書、及び年次報告書の提出が、期限内に行われた。 ・施設・設備の維持管理に関して、月次点検報告を提出し、状況把握の共有化が図られた。 ・利用者からの苦情・意見に対し、迅速な報告・対応が見られた。

9 その他

指定管理者 評価	施設所管課 評価
<p>H29年度も市民スポーツ祭については、市民(参加者)の混乱・不満発生を防止するため、開催時期・会場・参加料等に関しては、入念に関連団体との協議を行うことで、支障なく運営ができた。また裾野市生涯学習課をはじめ、裾野市スポーツ協会・裾野市スポーツ推進委員などの関係団体との連携を図る事でスポーツ祭をはじめとする関連事業を滞りなく実施することができた。また駅伝大会などの運営に携わるスタッフを多数要する際には、当グループが管理している近隣施設より運営スタッフを補充し、急な欠員等にも十分対応できる体制を整え、円滑な運営を実現した。</p> <p>年間目標を達成するために、PDCA手法を導入し、「目標設定＝結果」の確認を毎月スタッフ一同で行い、「新たな方策・目標」を適時、導入することで利用者満足度向上に努めた。</p>	<p>・市スポーツ祭について、市や市スポーツ協会等と連携してスムーズな運営を行い、参加者から好評であった。</p> <p>・市民体育館改修による休館期間から、滞りなくリニューアルオープンに移行し、新たな自主事業・サービスの導入とあいまって利用者から好評をもって迎えられた。</p> <p>・新成人者祝賀駅伝大会では、スタート時に転倒者が出るなど、一部の参加者から不満の声が聞こえ、改善の余地が見られる。</p> <p>・計画書のその他の提案事項については、実施されたが、今後、進展が難しいと考えられるため、次年度の計画を見直す必要がある。</p>

(総合評価)

1 指定管理により、充実・改善・向上したサービス

指定管理者 評価	施設所管課 評価
<p>【サービス向上の具体策(施設の高付加価値化をはかるサービス)】</p> <p>①トップアスリートによる講習会の実施 アテネ五輪金メダリストの「水鳥寿思」氏を招致</p> <p>②公開救助訓練の実施 水泳場にて利用者を含めたCPR・AEDの水難救助訓練を実施</p> <p>③スポーツ大会の誘致 全国で人気のバスケット大会を初の静岡大会として裾野へ誘致</p> <p>④すそのウォーキング大会の開催 運動公園にてウォーキングと健康講座を実施</p> <p>⑤ふれあい朝市の開催 「スポーツ×子育てママ応援イベント」内にて朝市を実施</p> <p>⑥コーディネートトレーニングとの運動 認知動作型マシンとコーディネートトレーニングとの連携したイベントを実施</p> <p>⑦民間施設と連携した事業 SPOPIAシラトリ長泉バイパス店と連携し、チラシ等を設置済み</p> <p>⑧市内各地への出張健康づくり指導 トヨタ自動車東日本(株)職員への健康指導を実施</p> <p>⑨体育館更衣室コインシャワーの無償化サービス(継続)</p> <p>⑩無料体験教室の実施 カワイ体育教室の体験会やウォーキングイベントなどを実施</p> <p>【サービス向上の具体策(利便性を向上させるサービス)】</p> <p>⑪専用レンタルロッカーの貸出 市民体育館1F男女更衣室内に利用者専用のレンタルロッカーを各8台を設置</p> <p>⑫物販(オリパラグッズ販売、チキン等、利用者向け商品の充実)</p> <p>【サービス向上の具体策(有益な情報を提供するサービス)】</p> <p>⑬メールマガジンの活用 Lineアプリから公式アカウントを取得し、不定期にメールマガジンを配信</p>	<p>○多様なニーズに応える企画を実施</p> <p>・トップアスリートによる講習会の実施</p> <p>・すそのウォーキング大会の開催</p> <p>・無料体験教室の実施</p> <p>・コーディネートトレーニングとの運動</p> <p>○新規利用者の発掘</p> <p>・ふれあい朝市の開催</p> <p>・市内企業への出張健康づくり指導</p> <p>・カワイ体育教室の体験会やウォーキングイベントなど を実施</p> <p>・スポーツ大会の誘致(クリスタリアの実施)</p> <p>・公開救助訓練の実施</p> <p>○利用者の利便性の向上</p> <p>・体育館更衣室コインシャワーの無償化サービス</p> <p>・専用レンタルロッカーの貸出</p> <p>市民体育館1F男女更衣室内に利用者専用のレンタルロッカーを各8台を設置</p> <p>・物販(オリパラグッズ販売、チキン等、利用者向け商品の充実)</p> <p>・メールマガジンの活用</p> <p>Lineアプリから公式アカウントを取得し、不定期にメールマガジンを配信</p>

2 今後の業務改善に向けて、検討・調査が必要な事項

指定管理者 評価	施設所管課 評価
<p>○体育館駐車場台数の増加(検討) 利用者数が年々増加しているが、駐車台数が足りずすぐに満車になってしまう為、新たな駐車場確保が必須</p> <p>○運動公園整備機器(裾野市備品)の更新 経年劣化により、修繕する機会や交換が必要なものが発生しております。維持管理において支障を来す恐れがございます。</p> <p>○運動公園(陸上競技場・野球場・やすらぎの広場)芝生の全面張替え 上記に伴い、芝生メンテナンスを考慮した行政費用の見直し(指定管理料)</p> <p>○裾野市スポーツツーリズム構築の為、誘致に伴う施設予約方法の見直し</p>	<p>●市内・市外の利用者の差別化</p> <p>●安全な施設に向けての維持・管理</p> <p>●備品・設備の順次更新</p> <p>●利用料の免除についての見直し</p> <p>●ツーリズム関係者の利用方法・予約方法の検討。観光協会との連携。</p>

3 上記のほか特記事項

指定管理者 評価	施設所管課 評価
<p>○スポーツに関する室内映画会の開催(予定) 有名卓球選手による映画の解説及び実技講習会の実施</p>	<p>創意工夫のある前向きな運営を行い、市民サービスの向上に努めた。</p>